

学校教育目標 未来に向かい 自ら学び 行動する 三成っ子の育成 ~未来を生きる力を育む~

a ミッション	小中連携教育を基盤とした確かな学力定着の取組の充実	a ビジョン	危機意識から改善意識そして未来志向 【誠実・愛情・一丸】
---------	---------------------------	--------	------------------------------

評価計画・A7Q19					自己評価				学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h	i	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値	達成度			イ	ロ	ハ		
人として育ち 育てる学校 ぐそだてる心と きたえる力	課題を解決し、主体的に学ぶ児童の育成	【学力向上部】 基礎的学力の育成	①授業改善を推進する上で、問題発見・解決の過程を重視する。	国語・算数の単元末テスト85点以上の児童割合	低学年 85%	国								
			②ドリルタイム等を活用し、基礎的な計算練習を徹底する。	国語・算数の単元末テスト80点以上の児童割合	中高学年 80%	国								
	規範意識をもち、自己決定できる児童の育成	【心づくり部】 規範意識や相手意識の醸成	【思いやりあふれる学級り】 ①教師が模範となり率先して挨拶を行う。 ①挨拶をすることの良さを児童に繰り返し伝えていく。	①教師の見取りによる、気持ちのよい挨拶が実行できた児童の割合	80%									
			【規範意識の高い学級作り】 ②キラキラアンケート実施時や日々の生活の場において、きまりを守る良さを児童に繰り返し伝えていく。	②児童アンケート「きまりを守れた」の項目に肯定的に答えた児童の割合	80%									
心身共に健康な児童の育成	【体づくり部】 運動の楽しさを実感し、自ら進んで体を動かそうとする児童の育成	【児童の主体的活動】 ①毎月1回「教室からっぽデー」を設定し、学級活動を活用して外遊びの内容を考えたり、振り返りをさせたりする。	①教師の見取りによる、設定した「教室からっぽデー」に、外遊びをした児童の割合	90%										
		【教員の指導による活動】 ②運動習慣（がんばりカードや外遊び状況をもとに）についての学級指導を適宜行う。（第4火曜日の学級朝会など）	②児童アンケート「運動が好き」と肯定的に答える児童の割合	80%										
子供を安心して通わせることができる学校作り	【教務部・総務部】 学校と保護者との相互理解の醸成	①教育内容の質の向上と内容の精選を行い、「働き方改革」を進め、時間と心のゆとりを生む。計画的・実態に応じて服務研修を行い、不祥事防止を図る。	①教職員アンケート「自分の職務に充実感をもっている」の肯定的評価の割合	80%										
		②教職員による学校たよりやHP、コドモン等を通じて情報発信を行い、保護者の満足度を高める。	②保護者アンケート「安心して子供を学校に通わせている」の肯定的評価の割合	90%										

【自己評価・評価】
A: 100≦(目標達成)
C: 60≦(もう少し) < 80
B: 80≦(ほぼ達成) < 100
D: (できていない) < 60

【外部評価】 イ: 自己評価は適正である。ロ: 自己評価は適正でない。 ハ: わからない。